

# 令和7年度高等部経営方針

## 1 学部教育目標

将来の社会参加に向けて働く力や心身共に安定した生活をする力を高め、周りの人とのやりとりの中で、自分の考えをそれぞれの表現方法で相手に伝えることができる生徒を育成する。  
(合言葉「～すてきな社会人をめざして チャレンジ!～」)

## 2 めざす児童生徒像

- 学校生活や卒業後の生活について見通しや目標を持ち、生き生きと活動する生徒
- 様々な場面で、意思や考え、その理由等を自分から伝えられる生徒
- 卒業後の自立と社会参加を意識しながら、友だち同士で助け合ったり、協力したりする生徒
- 夢や希望を持ち、自己を理解し自ら課題を解決しようとする生徒

## 3 めざす学部像

- 生徒一人一人が自分の意思や考えをそれぞれの表現方法で表現できる学部
- 教職員が協働性を意識しながら、自分の役割を果たす学部
- 家庭や地域、関係機関と緊密に連携し、計画的な進路指導の下に進路実現に努める学部

## 4 めざす学部教師像

- 生徒の進路実現のために可能性を追求し続ける教師
- 柔軟な発想と弾力的な対応で、生徒、保護者の思いに寄り添いながら、声を掛け合い協力し合う協働性を意識する教師
- ベテラン、中堅、若手の教職員それぞれが持つ知識、技能、経験を共有し、専門性を高め合う学部内OJTに取り組む教師

## 5 学部経営の重点

### ① 学ぶ意欲と自己肯定感を高める主体的・対話的な授業づくり

- ・生徒の実態と教育的ニーズを的確に捉え、進路実現のため各教科において目標とする資質・能力の育成を目指した授業づくりを行う。
- ・周りの人とのコミュニケーション力を高めるために、生徒が自らの課題や目標を意識し、意思や考えを伝え合える活動を設定する。

### ② お互い認め合い、高めあう教職員集団の実現

- ・生徒の思いを大切に、情報共有を徹底しながら声を掛け合い協力し合う協働の気持ちを持って教育活動に当たる。
- ・新しい発想を積極的に取り入れ、研修等で得た知識や経験を共有し合いながら、お互いに指導力の向上を図る。

### ③ 「チームくらよう」の推進

- ・グループチーフを中心とした学部内の相談・支援体制の構築を図り、生徒、保護者、関係機関に対して、チームとして対応に当たる。
- ・保護者、支援部、保健室、関係機関との情報共有、連携を強め、迅速な対応を心掛ける。

### ④ 安全で安心な学校の実現

- ・安全で安心した学校生活を送ることができるよう、報告、連絡、相談、確認を徹底する。
- ・健康管理や日々の生徒の言動の観察を徹底して行い、問題等の未然防止に努める。